

令和5年度3学期始業式あいさつ

皆さん、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

今日の始業式も、この寒さの中、体育館で始業式を行うことによる皆さんの健康への影響等リスクを避けるため、オンラインで開催することにしました。表彰される人には、皆さんの前で披露してあげられなくて申し訳なく思っています。

さて、今日から3学期が始まりましたが、今年は元旦早々、能登半島地震があり、深刻な被害が出ています。そして今も厳しい状況が続いています。被災された方に心よりお見舞い申し上げます。そんな中、1月4日に出勤すると、サッカー一部の皆さんが、朝から本校から四条畷駅までの道路や商店街をきれいに掃除してくれている姿に出会いました。心が温かくなりました。また、今朝、皆さんが元気に登校して挨拶してくれる姿を見て、元気をもらいました。年が改まると身も心も一新したくなりますが、皆さんも、「今年は」と新たな気持ちで登校してきた人が多いと思います。

今日は年の始まりにあたり、明るい希望のある話をしたいと思います。

私は、昨年秋、2019年にノーベル化学賞を受賞した吉野彰先生の講演を聴く機会がありました。吉野先生がどのような功績でノーベル化学賞を受賞したのか、知っていますか？

吉野先生は、「小型・軽量なのに多くの電気を蓄えられるリチウムイオン電池を開発した功績」によってノーベル化学賞を受賞しました。受賞理由は、「モバイルIT社会の実現に大きな貢献をしたこと」、「サステナブルな社会の実現に大きな貢献することが期待される」という2つです。

皆さんも、リチウムイオン電池にはスマホなどでめちゃくちゃお世話になっていますよね。畷高アンケートの皆さんの1日のスマホの操作時間を見て驚きました。学習ツールとして使っている人も多いと思いますが、スマホにちょっと依存しすぎではないかと心配しています。時間は有効に使いましょ。話を元に戻します。

吉野先生は、大阪の府立高校を卒業して京都大学工学部石油化学科に入学し、修士課程を経て旭化成に入社しました。リチウムイオン電池につながる研究は入社9年目の1981年から始めて、原型の完成は1985年、製品化は1992年、しかし2、3年は全く売れなかったそうです。それが、1995年からコンピュータや携帯電話に使われるようになり、世界中がモバイルIT社会に動き始めました。そして、2006年ごろからはエネルギーと環境の革命「ET革命」がおこり、リチウムイオン電池の電気自動車への搭載が急増します。

吉野先生は、未来社会はどうなるのかについて、「AIEV」が生活の中心になるとおっしゃっています。「AIEV」とは人工知能が運転する電気自動車のことです。そして、講演の中で、2030年にタイムスリップした短編の動画を見せてくれました。そこでは、世界中の車がインターネットでつながり、AIが利用者に合わせたサービスを提供する。すべての車両が自動運転で動く。自動運転なので交通事故や交通渋滞もなくなり、過疎地域でもAIEVが移動手段になる。マイカーは所有せず、カーシ

エアで無駄がなくなり、充電ステーションのほとんどの電力は太陽光発電などの自然エネルギーで賄われる。そして、AIEVが再生エネルギーの保管場所になるということです。

どうです？夢が広がりますか？

吉野先生は、未来社会に向けてのロードマップとして、「2025年が未来社会へのスタート。大阪・関西万博の年ですね。動画で観た2030年がSDGSのゴール。2050年がサステナブル社会を実現する年になる。そして、研究を支えるのは必ずゴールがあるという信念である。ゴールがあるという信念さえあれば、途中いくら困難があっても、必ずたどりつける。」と語っておられました。

皆さんも、自分が何を成したいのか？今年のゴールは決めていますよね。私は、暇高生はとても真面目で誠実、けれどもどちらかというと控えめであると思っています。もっと、自分に自信をもって、貪欲にチャレンジしてもいいのになと思っています。北海道大学の前身である札幌農学校の教頭クラーク博士が語った「ボーイズ・ビー・アンビシャス」は「青年よ！大志を抱け」と訳されます。大志は少し高尚で縁遠い感じがするので、私は、「暇高生よ！野心を持て！」と、皆さんにメッセージを送りたいと思います。高い目標に向かって、暇高生としての誇りをもって、自分を信じて、周りを信じて、今年も頑張ってください。

そして76期生、共通テストまであと1週間。緊張して当たり前、不安があって当たり前。自分がやってきたことを信じて、リラックスして臨んでください。3年生の下足室には、楠葉会からの贈り物の招き猫が置かれています。とてもご利益があるので、願をかけて、大切にしてください。

では、皆さん、今年も頑張ってください。期待しています。